

第 27 回警察庁会計業務検討会議概要

〔案件 1〕 PⅢ（2 形）本部サーバ A 外 19 点

【委員】 業者から提出された意見を踏まえて仕様書を策定するということだが、この提出された意見は何者から出ているか。

【回答】 7 者から 41 件の意見があった。
そのうち、8 件の意見を採用しており、残りは仕様書の確認であった。

【委員】 その意見が仕様書に反映されているのか。

【回答】 反映されている。

【委員】 8 件のうち、A 社の意見は何件か。

【回答】 3 件である。

【委員】 その他の業者はどこか。

【回答】 B 社、C 社、D 社、E 社、F 社である。

【委員】 意見を入れたところは、比較の入札に前向きな検討をしてくれたというところか。

【回答】 そのとおり。

【委員】 しかし、最終的には A 社だけという判断になったのか。

【回答】 そのとおり。

【委員】 B 社、C 社、D 社その他意見を入れた業者に対し、入札に参加しなかった理由は確認したか。

【回答】 確認していない。

【委員】 今後確認する予定はあるか。

【回答】 確認する予定である。

【委員】 一定の業者を入れてしまうと、今後、改修全てをその業者が行うこととなるため、手当が高いという傾向にあると思うが、その他業者が今後改修に入るのは難しくなると思うがどうか。

【回答】 全体的な設計をした業者が有利になると考えるが、例えば、現行システムとの接続や連携は全くなく、新規の全体設計になるため、入札に当たっては特段問題ない。

【委員】 今回は、落札率が 99.6%となっているが、これはやむを得ないという評価か。

【回答】 適正に行っていると考えている。

【委員】 改善の方法は聞き取り以外の方法があるか。

【回答】 業者に対する説明や入札の可能性のある業者に対する声かけを努めていきたいと考える。

【委員】 A 社と他の業者が一緒に入っていく、C 社と D 社が共同で受けるというやり

方はないか。

【回答】 今回のシステムに関しては、携帯電話を使用するので、携帯電話の会社と一緒に実質入ってくるような形になる。

【委員】 A社はどこと組んでいるのか。

【回答】 D社である。

【委員】 D社より意見はあったか。

【回答】 意見は仕様書の改善的な内容だった。

【委員】 意見があった7者の選定は、警察庁から声をかけているのか。

【回答】 資料提供、意見招請を行い、8件の意見を採用している。

【委員】 意見が複数者から来たにもかかわらず、入札に参加しなかった理由について確認してほしい。

【回答】 承知した。

〔案件2〕共通基盤システムハードウェア賃貸借

【委員】 当初の設置は何者が入札に参加したのか。

【回答】 当初は、意見招請時に12者から意見があり、入札説明資料を取得した業者が15者あり、応札は1者となった。

【委員】 それがA社か。

【回答】 そのとおり。

【委員】 リースについては随意契約になることはやむを得ないということは、他にも同じだが、リースを前提として設置の際に適切な条件が設定されるような工夫をするべきである。

競争性を確保していると説明できるよう入札の実施をすることについて留意すること。

【委員】 リースの延長が単年度となっているが、その点の検討はなかったのか。

【回答】 予算要求時に契約期間が確定しておらず、流動的だったため、1年のリースとなった。

【委員】 長期契約はリスクもあるが、1年契約では価格が高くなることもあるため、今後の検討事項としてほしい。

【回答】 承知した。

〔案件3〕クラウドセンサーの購入

【委員】 落札率が約30%とのことだが、予定価格は公表しているか。

【回答】 公表していない。

【委員】 予定価格はどのように算出したか。

【回答】 3社から参考見積書を徴収し、一番安価な見積書を予定価格とした。

- 【委員】 不確定要素が多かったということか。
- 【回答】 参考見積提出業者も本件に関する見積書を提出するに当たり再委託先との調整が必要であったが、見積書提出当初は調整がつく前に提出したため、金額が高騰し、入札時点では調整がついたため価格を下げられたと聞いている。
- 【委員】 仕様書は警察庁がクラウドセンサーの導入仕様書を作成しているのか。
- 【回答】 そのとおり。
- 【委員】 完全に内部で作成したのか。
- 【回答】 内部で作成した後、意見招請を実施している。
- 【委員】 最先端技術の導入は仕様書制定等の難易度が高いが、適正な手続きを踏んで仕様書を作成すること。

〔案件４〕機動隊員用プロテクタ

- 【委員】 本資機材は他省庁と異なるものか。
- 【回答】 そのとおり。
- 【委員】 落札価格を下げるため、他省庁と同様の仕様にする又は調達数量を調整する等の検討の余地はあるか。
- 【回答】 減耗更新を予定しており検討の余地はあるため、可能な限り検討する。
- 【委員】 契約業者はどのような会社か。
- 【回答】 被服関係の縫製等を行っている。
- 【委員】 本件は商議により落札しているとのことだが、不適切な取引と一般的に言われないような取引のボリューム又は経緯が説明できるようにしてほしい。
- 【回答】 承知した。
- 参考だが、過去５年で連続して落札した業者はなく、複数者が落札している。

〔案件５〕GPSウォッチ

- 【委員】 仕様内容を選定した理由は何か。
- 【回答】 幅広い山野で仕様する必要がある、本仕様を採用した。
- 【委員】 特定業者の製品を調達したいが、一般競争入札という方法をとらざるを得ないから入札を行ったのか。
- 【回答】 落札された製品は性能が高く、候補品として視野に入れていたが、本製品だけという意味はない。
- 【委員】 なぜメーカーは入札に参加せず、代理店のみの応札となっているのか。
- 【回答】 分かりかねる。
- 【委員】 使用方法及び仕様条件の必要性を説明することが必要である。
- 【回答】 承知した。
- 【委員】 複数台購入しているのにもかかわらず、定価で落札している点にも違和感が

ある。

〔案件6〕白バイ

【委員】 仕様書の変更は検討されているか。

【回答】 市場を参考にして排気量の小型化等改正している。

【委員】 複数社が参加できるようにするための改正か。

【回答】 過去の入札結果等を踏まえて改正した。

【委員】 900cc 以上でないと支障が出るのか。

【回答】 更なる小型化の検討の余地はあるが、加速性能等も必要なことから 900cc 以上としている。

将来的にはより小さな排気量でも性能を満たすことができる状況であれば、仕様書の改正は否定しない。

【委員】 現在の排気量以外の仕様を満たすためには 900cc 以上の排気量でなければ満たせないのではないか。

【回答】 そのとおり。

走行時に急発進、急停車があり得るため、トラブルが生じないような構造を求めている。

【委員】 構造の確認はデータ（数値）で確認しているのか。

【回答】 具体的な数値で計上しているわけではない。

メーカーにおいて性能確認、検査を行い、完成検査時に当方も確認している。

【委員】 環境、道路状況及びその他を踏まえて仕様条件を検討してほしい。

900cc 以上のバイクを作る会社は国内に何社あるのか。

【回答】 国内 4 社、海外では 1 社と承知している。

委員講評

【委員】 警察庁の場合、特殊なものが多く、市場が限られている中で競争ということをいかに持ち込むかということは、本当に苦労していると感じる。

ただ、一步踏み込む、他に声掛けする等のパターンは実施されていると思うので、もう一步踏み込んで、業者が他のところでどんな取引をしているか、そもそも仕様がどうなのか、入札する以前のところでもう一步努力があると、さらに効果的な調達ができると思う。

【委員】 一者入札を減らす努力は本当に素晴らしいことだと思っている。

一者入札については、ベンダーロックインには常に考慮すること及び警察の装備等について一定の業者に頼まなければならないことはあると思うので、合理的な説明ができるように準備する方法しかないと思う。

リースの件であれば、競争性を保って合理的な調達をしたものが随意契約になっているという説明は比較的腹に落ちやすい説明になろうかと思う。

また、白バイの件であれば、仕様が適切か又は調達の目的がそれでいいのかというところに立ち戻って考えるしかないと思う。

前提として、これじゃなきゃだめという思い込みではなくて、違うものでもいいのではないかと、違う仕様を検討できると良いと思う。